

令和6年度
医療機器産業参入支援事業

入門セミナー 医療機器産業参入に向けて ～医工連携の基礎と展望～

「中小企業がどうやって参入するのかよくわからない」「業許可、許認可が難しそう」「ビジネスの仕組みはどうなっているのか」……など、医療機器産業への参入について、ご不安やお悩みはありませんか？

都内ものづくり中小企業の皆様を対象に、基礎的な内容をお伝えする入門セミナーを行います。分かりやすく丁寧にお伝えしますので、初めての方もぜひお気軽にご参加ください。



7月26日 金
14時～16時

Zoom開催・参加無料

講師

株式会社オーソエッジジャパン 代表取締役
D&L CONNECTIONS 代表

田村 元志 氏

1995年より米国系大手及び欧州系医療機器メーカーにて営業、マーケティング、マネージメント業務に従事。欧州系医療機器メーカーでは代表取締役役に就任し、ビジネス戦略の立案、予算管理、製品買収などの指揮を執る。2019年にD&L CONNECTIONSを立ち上げ、医療分野のコンサルティングを行うとともに、地方自治体からの委託業務で医工連携事業の推進活動を行う。2023年7月より、整形外科専門の医療機器ディーラーである株式会社オーソエッジジャパンの代表取締役社長も務めている。

※8月23日(金)にはさらに発展的な内容の「医療機器産業参入のためのビジネスプラン」のワークショップを実施予定です。

本入門セミナーでご興味をもたれた方は、ぜひ医工ものづくり会員にご登録の上、ワークショップにご参加ください。

（お申込はこちら）



<https://forms.gle/YNmKYxkMnNWjwRf68>

問合せ先



東京都中小企業振興公社

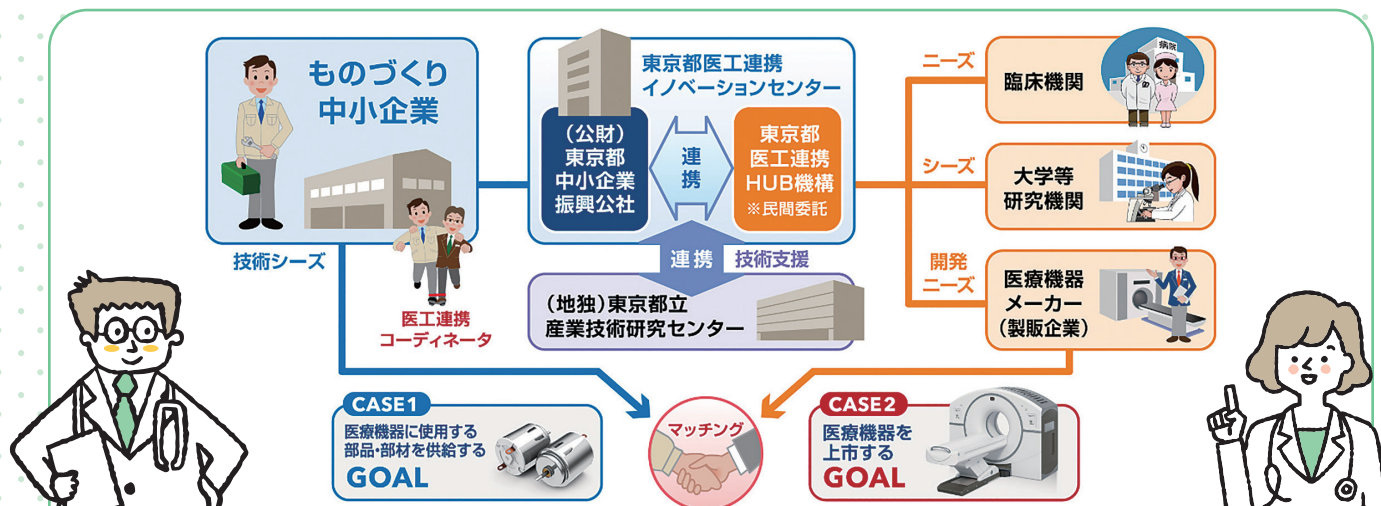
事業戦略部 取引振興課 医工連携担当

メール medical@tokyo-kosha.or.jp 電話 03-5201-7323

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/shien/medical/index.html>

都内の“ものづくり中小企業”が 医療機器産業へ参入することを支援します

医療機器産業参入支援の会員登録(医工ものづくり会員登録)を行っていただくと、東京都医工連携HUB機構等を通して医療機器メーカー及び臨床・研究機関との連携を促進し、新たな医療機器の開発に向けて支援いたします。専任の医工連携コーディネータによるマッチング支援のほか、専門展示会の出展支援やHUB機構の講座・イベントへの参加、ニーズデータベース機能や専門家相談等をご利用いただけます。



事業参加(医工ものづくり会員登録)条件

- (1) 医療機器産業に参入を目指す(参入している)、
都内に事業所を有する中小企業
 - (2) ものづくり企業であること
(無体物であるソフトウェア開発等を行っているIT企業の方も登録可能です)
- ・ものづくり(医療機器開発)に直接携わらないコンサルタント、商社等のご登録はお断りしています。
 - ・既に「医療機器製造販売業許可」をお持ちの医療機器メーカー(製販企業)は原則、東京都医工連携HUB機構への登録をお願いいたします。
- ※詳細はHPをご覧ください。

ものづくり中小企業 利用企業のイメージ

- (1)【部材供給】
医療機器関連の業許可は持っていないが、医療機器メーカーへの部材・部品等の供給を目指す企業。
- (2)【量産・受託】
医療機器製造業を保有し、医療機器メーカーへ完成品の量産供給や受託開発等が可能で、更なる事業の拡大を目指す企業。
- (3)【製造販売業】
医療機器製造販売業をこれから取得し、自社ブランドの医療機器の上市を目指す企業。

医療機器産業参入支援の参加登録方法

(参加登録の流れ)

- ① 公社HP内の「医療機器産業参入支援事業」ページから「参加登録フォーム」にて申請をお願いします。
- ② 登録後、医工連携コーディネータよりご連絡いたします。面談等を通して貴社技術のヒアリングを行い、本事業の利用方法等についてご説明します。
- ③ 「東京都医工連携HUB機構」の同時登録を希望された方はHUB機構「臨床機関のニーズへの面談申込」等のメニューが利用可能となります。



「医療機器産業参入支援事業」 ページ